



2025年10月14日

各位

会 社 名 株 式 会 社 S H I F T 代表者名 代表取締役社長 丹下 大 (コード番号:3697 プライム市場) 問合せ先 取 締 役 小林 元也 (TEL.03-6809-1165)

投資事業有限責任組合(孫会社)設立と出資に関するお知らせ

お客様の売れるソフトウェアサービス/製品づくりを支援する株式会社 SHIFT (本社:東京都港区、代表取締役社長: 丹下 大、以下「SHIFT」) は、本日付けの取締役会において、SHIFT のグループ会社 (連結子会社) である株式会社 SHIFT グロース・キャピタル (本社:東京都港区、代表取締役:小島 秀毅、以下「SGC」) にて投資事業有限責任組合 (以下、「本ファンド」) を設立し、運用開始にあたって SHIFT が出資することについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

1. 本ファンド設立の趣旨

SHIFT は、2009年にソフトウェアテスト事業を開始して以来、エンタープライズ領域からエンターテインメント領域に至るまで、幅広い業界においてソフトウェアの品質保証業を展開してまいりました。さらに、ソフトウェアテスト事業を開始してから、本日時点で38社のグループ会社を東ねるSHIFTグループとして事業拡大し、システム開発や近隣のサービス提供を一貫して提供できるグループへと成長を続けています。

M&A を成長戦略の柱の1つとして掲げるM&A 戦略のもと、現在までに40件のM&Aと12件の資本業務提携などを通じて、多くのM&AとPMIに関わるノウハウやナレッジを蓄積してまいりました。さらには、SHIFTグループのサービスの領域拡充とサービス力強化、それによる事業成長の加速を目的として、2022年3月にSHIFTグループのM&A及びPMIの戦略推進を目的とした投資子会社であるSGCを設立し、SHIFTグループとして、さらに機動的なM&Aを実現しています。

加えて、M&A 戦略のさらなる強化を目指し、2025 年9月1日には、ソフトバンク・ビジョン・ファンドのファウンディングメンバーの佐々木陽介氏を SGC の顧問として招聘し、今まで以上に高い蓋然性と機動力を実現する M&A 推進の強化を目指し、活動を始動しております。その中で、大きな戦略の柱として、この度のファンド設立にいたりました。本ファンド設立は、投資事業有限責任組合という形式をとることで幅広に市場を見ることに加えて、明確な M&A ポリシーと規律のもとで、一定の株式売却基準を設定することで M&A の可能性をさらに広げてまいりたいと思います。

なお、佐々木氏が運用するファンドにも本ファンドに出資いただくことを予定しており、一般的な 顧問の役割を超えて、同じ目線で戦略の遂行にご尽力いただけることとなりました。

引き続き、M&A や資本業務提携を通じて SHIFT グループの事業活動を拡大することで、IT 業界、ひ

いては日本社会への価値提供を拡大していく所存です。

2. 本ファンドの概要

(1)	名			称	SGC 1 号投資事業有限責任組合
(2)	所	在		地	東京都港区麻布台1-3-1 麻布台ヒルズ 森 JP タワー
(3)	組	成		日	2025年10月31日(予定)
(4)	投	資	対	象	国内のシステムインテグレーター及び
					システムエンジニアリングサービス提供企業
(5)	フ	ァン	ド総	額	30 億円(SHIFT 及び SGC の出資比率: 90.0% (予定))
(6)	投	資	期	間	10年間(うち投資期間5年)
(7)	出	資		者	無限責任組合員:SGC 他
		貝	Į	11	有限責任組合員:SHIFT 他

3. 本ファンドを設立する子会社の概要

(1)	名		称	株式会社 SHIFT グロース・キャピタル
(2)	所	在	地	東京都港区麻布台1-3-1 麻布台ヒルズ 森 JP タワー
(3)	代表	者の役職・	氏名	代表取締役 小島 秀毅
				M&A の実行業務
(4)	事	業内	容	投資先の管理運営、PMI 業務
				その他上記に付帯する業務
(5)	資	本	金	10 百万円
(6)	設立	立年月	月月	2022年3月9日
(7)	大株	主及び持株	比率	株式会社 SHIFT 100%

4. 今後の見通し

本件に伴う当社の業績及び財務状況に与える影響は、現時点では軽微であると見込んでおりますが、 事業の大幅な状況変化により影響が生じる場合には、明らかになった時点で速やかに開示いたします。

以上

<本リリースに関するお問い合わせ先> 株式会社 SHIFT IR 室

メール: <u>ir_info@shiftinc.jp</u>